とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄町　どかち新聞社　電話5－2551番
毎旬5の日発行　購読料　1カ月200円　1カ年前納2,000円

北海道足寄郡足寄町議会受付 7.31

三町の組合議会で論議

形だけの広域消防に－

北三町消防事務組合議会は六月三十日午前十時すぎから足寄町消防会館会議室でひらき、足寄町側から大滝議長、大久保、吉田、鷲巣議員、陸別町側から竹内副議長、西野、矢鋪、渡辺議員、本別町側から天野、野崎、矢吹議員、管理者側から小林管理者、杉田、矢野副管理者、幡消防長をはじめ各署長、団長らが出席して、会期を一日として、はじめに小林管理者から

本年度の消防施設事業の補助は、足寄に水槽付ポンプ消防車一台、各町に防火水槽二基づつ、本別に消防専用無線二基を要望していたが、才一次で防火水槽は各町一基、本別の消防専用無線二基が内定したとの行政報告があって、一般質問に入り

矢鋪議員　当議会において決議し要望している事務組合の運営について①消防長、②給与条例、③旅費規定、④公金の取扱いについて、こんごどうとりくむのか、本会議で一応ハッキリさせたい

小林管理者　才一点の消防長の関係については変則的な在り方（一般職なので常勤でなければならないの杉田、矢野副管理者、幡消防長をはじめ各署長、団長

ら派遣となっていて役場職員と同じだが、本別の場合は役場を退職して消防組合に専任しているので三町同一の状態にはないので理解ねがいたい。旅費規定についても同様で、才四点の公金の取扱いについては本別、陸別の収入役に事務委任をしているが、前向きに検討したいなどの論議があって議案に入りました。

任期満了による足寄町助役の富田秋雄氏の副管理者再選任について

西野議員　副管理者というものの権能をおききしたい、本別、陸別町長の副管理者はわかるが、過去数回の視察によっても管理者を代行する助役にしてはどうか、指導官庁は好まくないというが、池北三町のように開業医であること、九月の定例会までに正常化につとめたい、才二点の給与条例の関係は足寄と陸別は役場から派遣となっていて役場職員と同じだが、本別の場合は役場を退職して消防組合に専任しているので三町同一の状態にはないので理解ねがいたい。旅費規定についても同様で、才四点の公金の取扱いについては本別、陸別の収入役に事務委任をしているが、前向きに検討したいなどの論議があって議案に入りました。

堀籠陸別署長　副管理者の欠員は役場職員の欠員と同じだが、本別の場合は役場を退職して消防組合に専任しているので三町同一の状態にはないので理解ねがいたい。旅費規定について

西野議員　副管理者は助役的なものとすれば実際の管理者が忙しく不在の場合の方向はどういうものか

小林管理者　本部の所在地なので、管理者に事故ある場合は三人の副管理者が相談を願うことになる

大滝議長　事務処理ということで副管理者にしたい

天野議員　三町の町長のうち三人も四人もの副管理者はいらない

西野議員　私は発想が進む、助役の副管理者は事務次官、他の副管理者は政務次官の考え方でいいのではないか

矢鋪議員　町村単位にもどりに決定して、富田氏のごとを考えるからそうなる

などの質疑があって提案から再選任のあいさつがあり、つづいて陸別消防署にサイレン吹鳴装置設備工事費として百三十六万四千円を追加する予算補正などを原案どおりに議決しました

このあと協議会にうつして

西野議員　林野火災と消防の関係はどうなるか

堀籠署長　林野火災と二つにわかれていくが、片方は建物があって難しいが林野火災規定によっている

天野議員　四年間なにもできなかったが、消防長の問題もいったい消防長になにもやらせていないではないか、本別は本別、足寄は足寄、陸別は陸別の既得権を認めていかなければならない、それを行政上いろいろ法律があるから矢鋪議員のいうようにできない

大滝議長　そうだが難しい、消防組織の全団体のなかでやるという団体になるのでなければ、たとえば本別のように一般職から消防職員に専任しているのに陸別や足寄は町から出向しているので難しい

矢鋪議員　三町を一本にした消防にしなければいけない

大滝議長　原則としてはそうであると思う

矢鋪議員　一歩一歩近づけるようにすべきではないか

大滝議長　そういうことで正常化をはかっていくべきである

天野議員　思い切つてやるか、実際の運営は副管理者に委任してしまう、自分の町は自分でやる、定例会は連絡協議会的なものにして検討し合う方向に替えてしまうことにしてはどうか

などの意見交換があって午前十一時二十分に閉会しました。

正常化はいつに

○…三町の理事者側と議会側によって構成して独立した「池北三町消防事務組合」という一個の自治体をつくったものの、設立の当初から本部は足寄に、消防長は本別からという妥協の産物でスタートしただけに、形式的な自治体。

○…本部費や議会費などは三町で〝割勘〟で負担しているだけ、かんじんの各町の署員、団員の人件費から施設、物件費はそれぞれ各町負担で、他の町のことは口出しのできない名目だけの自治体。

○…せめても消防第一線の指揮官ともいうべき消防長がお医者さんの片手間の〝名誉職〟的存在では困るという点だけでも九月までに正常化されようとしていますが、サテ－。

ニュースを斬る

テレビのワースト番組

◆…このほど全道連合PTAでは、テレビのワースト番組として「ドリフターズの全員集合」や「ウイークエンダー」などベスト・ファイブを槍玉にあげて、各放送局に対して自粛を求めましたが一向に改善の気配はみられません。

◆…NHKの公共放送と違って受信料はとらない商業放送は、もっぱら商品や企業からの宣伝広告料によって経営しているので、広告スポンサーに支配されているのが実態で、TAでは、テレビのワースト番組として「ドリフターズの全員集合」や「ウイークエンダー」などベスト・ファイブを槍玉にあげて、各放送局に対して自粛を求めましたが一向に改善の気配はみられません。

◆…このほど全道連合PTAでは、テレビのワースト番組として「ドリフターズの全員集合」や「ウイークエンダー」などベスト・ファイブを槍玉にあげて、各放送局に対して自粛を求めましたが一向に改善の気配はみられません。

それには有名タレントをくりだしてのバカバカしい番組が手っ取り早いわけで、朝、昼の主婦向け番組にしても芸能人の私生活をのぞかせたり、ハダカとセックスにからませており、深夜番組ともなればポルノ劇場ともいえます。

◆…智的な笑いではなく、ドタバタとズッコケにダジャレの連続で健康なエロチシズムではなくて、これでもかこれでもかとおいつ調子でノゾキ趣味に迎合するだけのハダカが花ひらく健康なテレビ界に建て直さなければ。

◆…これらは自由主義、資本主義社会の生んだ〝悪の華〟で、PTAや婦人会がいくら声を大にして訴えてみたところで改められるものではなく、たとえ俗悪番組といわれようともワイセツ罪の対象とならないかぎり、視聴者が多いあいだは商売になるのでやめようとはしない筈です。

◆…金もうけのためにはなりふりかまわないという方向はどうしてもいかんとしてもこうした世の中のしくみを変えて、本物の笑いと芸術に迎合する場面のハンランに問題があるのです。

暑中お見舞申しあげます

本別町

町長　矢野幸雄
助役　藤田高志
収入役　剣持好蔵
総務課長　数藤肇
施設課長　鈴木信治
産業課長　中川末五郎
福祉課長　大沼清
保健衛生課長　椿原安夫
税務課長　新津茂樹
管財課長　川村優
水道課長　鎌田一平
保育所長　吉田光雄
老人ホーム所長　井出利明

足寄町

町長　小林弘道
助役　富田秋雄
収入役　鷲岡憲雄
総務課長　木村重雄
企画課長　山本豊吉
管財課長　山岡信一
民生課長　杉本太
産業課長　原守郎
税務課長　品川昭夫
経済課長　土田三郎
建設課長　飯田重男
水道課長　横山三郎
芽登支所長　星昭司
大規模草地育成牧場長　石井格

陸別町

町長　杉田稔
助役　徳光孝夫
収入役代理　檜森敬二郎
総務課長　荒木秀夫
企画課長　大橋雪雄
管財課長　五十嵐慶一
民生課長　宮川寛
農林課長　原田博智
施設課長　加藤康夫

本別町教育委員会

委員長　土蔵勇
同　河合悦郎
同　石山美子
教育長　東条弥
同次長　水野平八郎
事務局長　森昭吉

足寄町教育委員会

委員長　新津幸助
同代理　前谷信正
委員　新妻幸雄
同　新海文雄
教育長　谷忠光
同次長　別宮進
管理課長　土田浩
社会課長兼オンネトー青年の家所長　江口建一郎
給食センター所長　田中秀男
高等家政学院長　谷口孝

陸別町教育委員会

委員長　平林英祐
委員　金沢エイ
同　西岡隆
同　竹岡史展
教育長　佐々木春志
同次長　江下広

本別町農業委員会

会長　石上十一
同代理　佐川安親
事務局長　菊地正平

足寄町農業委員会

会長　西村啓一
同代理　尾西民男
事務局長　大塚昭二

陸別町農業委員会

会長　岡田秀雄
同代理　飛鷹武夫
事務局長　脇坂弘一

本別町監査委員

渡辺一郎
朝日明

足寄町監査委員

森西勝夫
香川博彦

陸別町監査委員

加藤三治
池尻英治

陸別町国保診療所

所長　伊藤正美
事務長　大八木信志

足寄町国民健康保険病院

院長　加賀谷秀夫
医長　野崎征郎
事務長　丸谷彰
同次長　野津伸司
婦長　高萩福子

池北三町消防事務組合

管理者　小林弘道
議長　大滝弥助
消防長　幡省三
足寄消防団長　久保与一郎
本別消防団長　鳥居健太郎
陸別消防団長　山本憲一